

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 氷川学園児童デイサービス事業所 風楽

公表日 令和8年 3月 21日

利用児童数

15名 (14世帯)

回収数

14

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	1		2		エリアの配置や整理整頓によって、活動スペースの確保に努めてきましたが、限られたスペースで、楽しく安全に活動していただけるよう、活動内容の見当も行っていきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13		1			今年度は、1人増員しています。今後も現在のスタッフ数を保つことができるように努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	1			たまにパーテーションの下にゴミがたまっていたのが、気になった。	隅々まで清潔な環境をつくることのできるよう、掃除の時間の確保に努めます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14				保護者への聞き取り、他事業所との連携など、いろいろと働きかけていただき、その上で、本人に合った計画を立てていただき、ありがたく思っています。	今後も、スタッフ全員でしっかりとアセスメントをとり、分析をした上で、個別支援計画を作成してまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1				繰り返し同じプログラムを行うことによって定着を図ることもありますが、少しずつ季節に応じた活動を取り入れるなど、プログラムが固定化されないよう工夫しています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	9	1	1	3		子どもたちや保護者の方々を取りまく環境やニーズに合わせて、ソーシャルインクルージョンのあり方を検討してまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	1				丁寧な説明を心がけるとともに、不明な点について質問しやすい雰囲気づくりにも心がけていきます。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14					
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14				伝えたいことはノートに書くようにしていますが、毎回細かく書いていただき、その日の様子がよくわかります。	今後も保護者の方々と連携して支援をすすめることができるよう、連絡ノートの記載や面談を行っています。必要に応じて電話連絡も行います。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14				相談事をしても、いつも肯定的に受け止めていただき、ありがたいです。	保護者の方々が安心して支援を受けることができるよう、これまでどおり、言動に気を付けていきたいと思っております。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12		1	1		保護者の方々の意見も参考させていただきながら、いろいろなテーマを設定し、保護者交流会を開催していますが、参加人数が少ないのが現状です。周知の仕方やタイミングについて、改善していきたいと思っております。また、きょうだい同士の交流についても、検討していきたいと思っております。
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14						

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13			1	各種マニュアルは、閲覧していただけるよう玄関に設置し、事業説明会にて周知しています。訓練も、実施したことをおたよりで周知しています。今後は、内容についての詳しい説明を心がけます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12			2	火災と地震については、年に1回ずつ訓練を行い、家族療育で保護者の方々にも参加していただいています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	1			迅速な連絡と詳しい説明を心がけていきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14				
	29	事業所の支援に満足していますか。	14				